

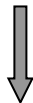
Nivolumab 単独

ニボルマブ(オプジーボ®)

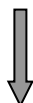
【適応】

がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の食道がん（二次治療以降）

【投与スケジュール】

| | Day1 | Day14 |
|---------------------------------|---|-------|
| ニボルマブ 240mg/Body 30分以上かけて |  | |

2週ごと PD（増悪）まで。

| | Day1 | Day28 |
|---------------------------------|--|-------|
| ニボルマブ 480mg/Body 30分以上かけて |  | |

4週ごと PD（増悪）まで

- ニボルマブ投与時、インラインフィルター(0.2又は0.22 μ m)のある点滴ルートを用いて投与すること。
- 希釈する場合、1回240mg投与時の総液量は体重30kg以上の患者には150mL以下、体重30kg未満の患者には100mL以下となるように調製すること。
- 本剤の作用機序に基づき、過度の免疫反応による副作用があらわれることがある。これらの副作用は、対応によっては重篤または死亡に至る可能性がある。観察を十分に行い、異常が認められた場合には、発現した事象に応じた専門医と連携して適切な鑑別診断を行い、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うことが必要。